

# 復興News<sup>ニュース</sup> 陸前高田

＜第29号＞  
平成27年12月発行  
陸前高田市復興対策局

## ニュース①

高田松原津波復興祈念公園についてみんなで語り、その思いを公園づくりにいかしませんか

みんなで聞いて  
みんなで語ろう

第2回から初参加される方も  
歓迎します！

高田松原津波復興祈念公園  
市民協働ワークショップ  
第2回 どんな利活用が  
できるだろう？

はまって  
かだって

高田松原津波復興祈念公園の市民協働ワークショップを下記のとおり開催します。復興祈念公園をより良い公園とするための話し合いの場ですので、ぜひご参加ください。

平成28年

1月

27日 水

平日の部 18:30~21:00

31日 日

休日の部 13:30~16:00

両日の内容は同じです。希望する日程でご参加ください。

【主催】 岩手県・陸前高田市 【問合せ先】 岩手県県土整備部都市計画課（電話：019-629-5890）

場所	陸前高田市役所 4号棟3階第6会議室
参加費	無料
参加資格	中学生以上（市外在住の方含む）
申込方法	①氏名、②年齢、③住所、④電話番号、⑤参加希望日、⑥参加希望テーマ（裏面参照）を、下記いずれかにご連絡ください 平成28年1月18日（月） 17:00 必着

申込先 <電話・電子メールの場合> 上記①～⑥の事項をお伝えください。  
<ファックス・郵送・持参の場合> 裏面の申込用紙をご利用ください。

陸前高田市都市整備局都市計画課  
【電話】 0192-54-2111  
【電子メール】 tosikei@city.rikuzentakata.iwate.jp  
【ファックス】 0192-54-3888  
【郵送・持参】 〒029-2292  
陸前高田市高田町字鳴石 42 番地5  
陸前高田市都市整備局都市計画課 宛

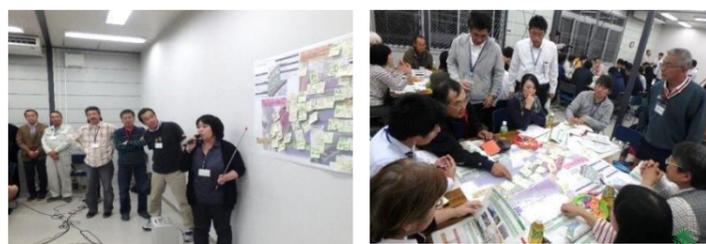
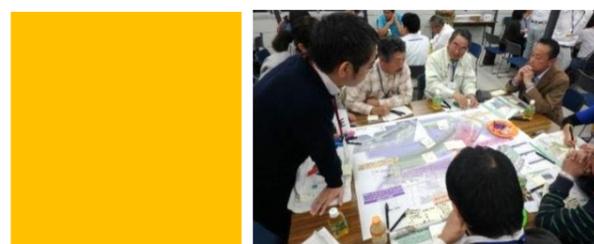
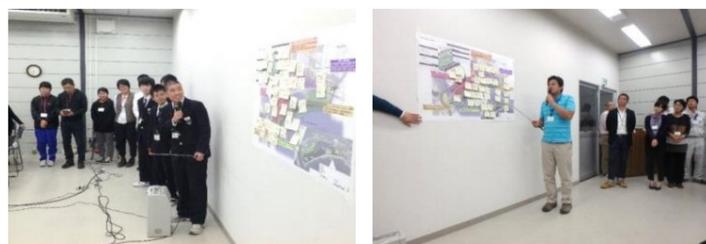
岩手県県土整備部都市計画課  
【電話】 019-629-5890  
【電子メール】 AG0007@pref.iwate.jp  
【ファックス】 019-629-9137  
【郵送・持参】 〒020-8570  
盛岡市内丸 10 番 1 号  
岩手県県土整備部都市計画課 宛

## ■第1回ワークショップ 参加者の皆さんからの主な意見

- <陸前高田らしさ> 高田らしさを活かした公園にしたい（海とのつながり、歴史文化等）。
- <市民の利用> 市民生活に根ざした、市民が日常的に利用しやすい公園にしたい。
- <祈りの場> 祈りの場は静かで行きやすい場所がよい。／祈りの方向のとらえ方は人それぞれ異なる。
- <築山> 景観的にはあった方がよい。／空間を仕切るだけであれば築山でなく植栽で十分。
- <安全確保> 人々が命を落とすことのないような公園を作ってほしい。／浸水区域内に公園を設置することは疑問。人が集まる施設はせめて浸水区域外に設置すべき。
- <一時避難> 万一逃げ遅れた場合の避難場所（タワー等）はあった方がよい（特に高齢者・身体障害者対応）。
- <避難方法> 車は大事な財産なので、車での避難も考えるべきではないか。
- <震災遺構> 遺構はできる限り現状のまま保存したい。／複数残すことの意義が分からない。
- <教訓の伝承> 東日本大震災の教訓を、後世まできちんと伝えられるような施設としたい。
- <伝承施設> リアルな体験ができる施設としたい。／一本松記念館等の他施設との役割分担が必要。
- <高田松原・海岸> マツ林の再生過程を楽しむ。／元の風景や利用環境（海水浴、散策等）を再生してほしい。
- <植栽> 高田が北限の種、高田の農業に関連ある種、花が楽しめる種などを植栽してはどうか。
- <交流・地域活性> 国内外から多くの人々が訪れ、観光や経済、市民交流などの活性化につながる公園にしたい。
- <市街地との連携> 公園ばかりに人が集まるのではなく、そこから市街地へ人が流れるような工夫が欲しい。
- <管理運営> 参加体験型のイベントを開催する。／公園内への民間の出店、公園による雇用創出など。



開催日：平成27年10月20日（火）  
開催時間：18時30分から21時  
開催場所：陸前高田市役所4号棟3階第6会議室  
参加人数：約80名



1回目

公園について  
知ろう!

H27/10/20終了

2回目

今回

3回目

すぐ始められる  
取組みを探そう!

## どんな利活用ができるだろう?

第1回のワークショップで活発に意見が出された4つのテーマに分かれて、具体的にどのようなことができそうか考えます。

### <テーマ1> 高田松原の利用のリスク軽減

…高田松原の利用と、利用にあたってのリスクを軽減するための方策

### <テーマ2> 利活用(教訓の伝承)

…震災の記憶や教訓を伝承していくための公園の整備や利活用のあり方  
…震災遺構の保存・利活用のあり方

### <テーマ3> 利活用(レクリエーション・交流)

…公園内の環境を活かした利活用方策  
…来園者との交流、中心市街地との連携を図るための方策  
…市民に親しまれる、市民が利用しやすい公園のあり方

### <テーマ4> 植栽・自然再生

…公園内の植栽や、市民などが参加した植栽活動のあり方  
…水辺などの自然再生や利活用

4つのテーマから、  
話し合いに参加した  
いテーマを選んで  
申し込んでね。



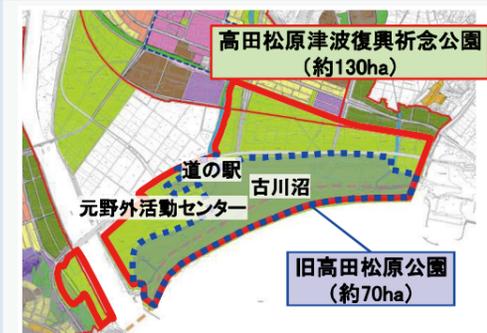
※ワークショップは全3回程度開催します。その都度募集しますので、今回のみの参加も可能です!

### 高田松原津波復興祈念公園とは…

- 旧来の高田松原公園区域や奇跡の一本松、気仙川の西側区域などを含む約130haの公園です。
- 高田松原公園にあった松原や道の駅、スポーツ施設の復旧や、国営追悼・祈念施設(仮称)、震災津波伝承施設の整備が計画されています。

公園の基本計画や最新の情報をご覧になりたい方は国土交通省東北地方整備局のホームページ (<http://www.thr.mlit.go.jp/>) の **復興祈念公園** をクリックしてください。

「基本計画」は市役所都市計画課窓口でも閲覧できます。



キリトリ線 (ファックスの場合は切りとらずにご利用ください。)

### 申込用紙 高田松原津波復興祈念公園 市民協働ワークショップ(第2回)

(ふりがな) お名前		年齢	
参加希望日	1/27(水)・1/31(日) どちらか希望する日付に丸をつけてください。	参加希望 テーマ	第一希望 第二希望 希望するテーマの番号を記入してください。 必ず第二希望まで選んでください。
お住まい	(〒 )		
電話番号			※荒天等、緊急の中止連絡に使用します。

申込用紙に記載いただいた事項は、本ワークショップの企画・運営以外の目的には使用しません。

ニュース②

高田松原津波復興祈念公園市民ワークショップ開催結果報告

## 第1回 開催結果報告

高田松原津波復興祈念公園 市民協働ワークショップ

～公園について知ろう～

平成27年10月20日開催



県では、東日本大震災で甚大な被害を受けた陸前高田市高田松原地区を対象に、学識経験者等で構成する有識者委員会を設置し、本公園の基本設計の検討を進めています。平成27年10月20日に、地域の皆様に本公園の検討状況等についてお知らせし、より良い公園とするため、様々なご意見をお聴きする「高田松原津波復興祈念公園市民協働ワークショップ～第1回 公園について知ろう～」を開催しました。

ワークショップには**中学生から80歳代までの幅広い世代の方々、総勢約80名にご参加いただき**、全9班に分かれて、基本計画に関する質疑や、どのような公園にしたいかなど意見交換を行い、最後はグループ毎に発表を行いました。

### ■ワークショップの内容

#### 1 <基本計画の概要説明>

ワークショップの開催にあたり、平成27年8月21日に策定公表した「高田松原津波復興祈念公園 基本計画」について、公園の基本理念・基本方針や空間構成、また**避難計画や公園内に残されている震災遺構等について説明を行うと共に**、公園に関連する復旧・復興事業として、**第一線堤・第二線堤の復旧、高田海岸の再生、高田松原の再生について説明**を行いました。



#### 2 <グループワークショップ>

その後、班毎に自己紹介を行い、**復興祈念公園について思っていることや公園の説明を聞いて感じたこと。また、基本計画に対する疑問等**について意見交換を行いました。

#### 3 <意見発表>

最後に、それぞれのグループで出された意見を、グループ毎に発表者を決め発表を行いました。主な意見は次ページに示したとおりです。

